

2026年5月13日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社  
住 所 東 京 都 品 川 区 南 大 井 六 丁 目 22 番 7 号  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 森 久 保 哲 司  
(コード番号：6165 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 コーポレート・コミュニケーション部長 松 田 隼 人  
TEL. 03-5753-3130

**【要約版】当社株券等の大量取得行為に関する対応策（買収への対応方針）の  
一部変更及び継続について**

当社は、2026年5月13日開催の取締役会において、当社株券等の大量取得行為に関する対応策（買収への対応方針）について、現行プランの趣旨・枠組みを維持したまま、一部内容を見直した上で継続することを決議しました。今回の見直しにおける要点をまとめた要約版を作成しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

要約版は次ページ以降に添付した資料をご参照ください。

また、当社 Web サイトでも当社株券等の大量取得行為に関する対応策に関する詳細を公表しております。あわせてご覧ください。

URL: <https://www.punch.co.jp/news/#ir>

以 上

# 【要約版】

当社株券等の大量取得行為に関する  
対応策（買収への対応方針）の  
一部変更及び継続について

2026年5月13日



パンチ工業株式会社

（証券コード：6165 東証スタンダード）



# 1. 本開示のポイント

---

当社は、2026年5月13日開催の取締役会において、当社株券等の大量取得行為に関する対応策（買収への対応方針）について、現行プランの趣旨・枠組みを維持したまま、一部内容を見直した上で、新プランとして継続することを決議しました。

今回の見直しにおける最も重要な変更点は以下のとおりです。

- ・ 大規模買付行為等に該当する基準を、従来の「20%」から「15%」へ引き下げ
- ・ 買付者等に求める意向表明書および必要情報の内容の一部見直し
- ・ 取締役会検討期間および発動事由の一部見直し
- ・ その他、制度趣旨をより明確にするための表現上の修正

これらの見直しは、企業価値および株主共同の利益の確保・向上を目的とし、近年の資本市場環境、コーポレートガバナンスを巡る議論の進展、ならびに関係指針等を踏まえて実施するものです。

# 2. 買収防衛策の発動基準見直しについて

## ① 見直しの合理性

当社は上場会社である以上、市場における当社株券等の自由な取引を尊重しており、株式を売却するか否かの判断や、会社の経営を委ねることの是非に関する最終的な判断は、基本的には、個々の株主の皆様ご意思に委ねられるべきものであると考えております。しかしながら、近年、15%程度の株式保有であっても、経営や重要な意思決定に実質的な影響力を持ち得る状況が生じています。また、当社が買収への対応方針（買収防衛策）を導入した当時と比べ、株主構成や市場環境は大きく変化しています。

当社は時価総額が比較的小さいことから、大規模買付行為等に該当する基準を20%のままとした場合、株式の大量買集めが短期間で進行する可能性があります。この結果、株主の皆様が十分な情報と時間をもって判断できる環境を確保できないおそれがあります。

今回の見直しは、こうした変化を踏まえ、社会・経済情勢の変化や買収への対応方針を巡る様々な動向や議論の進展等を考慮し、企業価値および株主共同の利益を守る観点から、より早い段階で状況を精査することを目的としています。

# 2. 買収防衛策の発動基準見直しについて

---

## ② 客観的・独立した判断体制

新プランは、特定の株式保有比率に達しただけで自動的に対抗措置が発動されるものではありません。

独立社外取締役等を中心に構成される独立委員会など、独立した判断体制のもと、企業価値や株主共同の利益への影響を客観的に検討した上で、対抗措置の発動を行うか否かを判断します。

## ③ 市場に対する開かれた姿勢

十分な情報開示がなされ、中長期的な企業価値の向上を伴う正当な買収提案については、これを排除するものではありません。当社は、中長期的な企業価値の向上に資する建設的な提案については、引き続き対話を重視してまいります。

# 2. 買収防衛策の発動基準見直しについて

---

## ④ 株主意思の尊重

新プランは、3年ごとに株主総会でその是非を問う仕組みとするとともに、対抗措置の発動に際しても、最終的な判断は当社株主の皆様にご委ねることができるものとされています。

## ⑤ 一般株主の皆様の利益の保護

現行プランから新プランへの見直しにより、当社株主の皆様は、不十分な情報や不利な条件のもとで大量買集めが進行し、経営や重要な意思決定に実質的な影響力を持ち得る株主が現れる事態を回避し、十分な情報と時間をもって判断できる環境が確保されます。

# 3. 投資家の皆様との対話に関する基本姿勢

---

当社は、上場企業として、すべての株主・投資家の皆様に対し、平等かつ公正な対話を行うことを基本方針としております。

今回の現行プランから新プランへの見直しの決定は、特定の投資家や株主を恣意的に想定したのではなく、株主の皆様に対する透明性と予見可能性を高めることを重視したものです。

今後も、当社は、適時かつ分かりやすい情報開示を通じて、株主・投資家の皆様が適切な判断を行える環境の整備に努めてまいります。

# 4. IR活動の一層の強化について

---

当社は、投資家の皆様との建設的な対話をより向上していくため、IR活動を今後も一層強化していく方針です。

具体的には、

- ・ 個人投資家向け説明会の実施
- ・ 機関投資家向けスモールミーティングの実施
- ・ 決算説明・中期経営計画等の情報発信の充実

などを通じて、当社の事業戦略、成長方針、ガバナンスへの考え方について、より深いご理解をいただけるよう、双方向のコミュニケーションを推進してまいります。

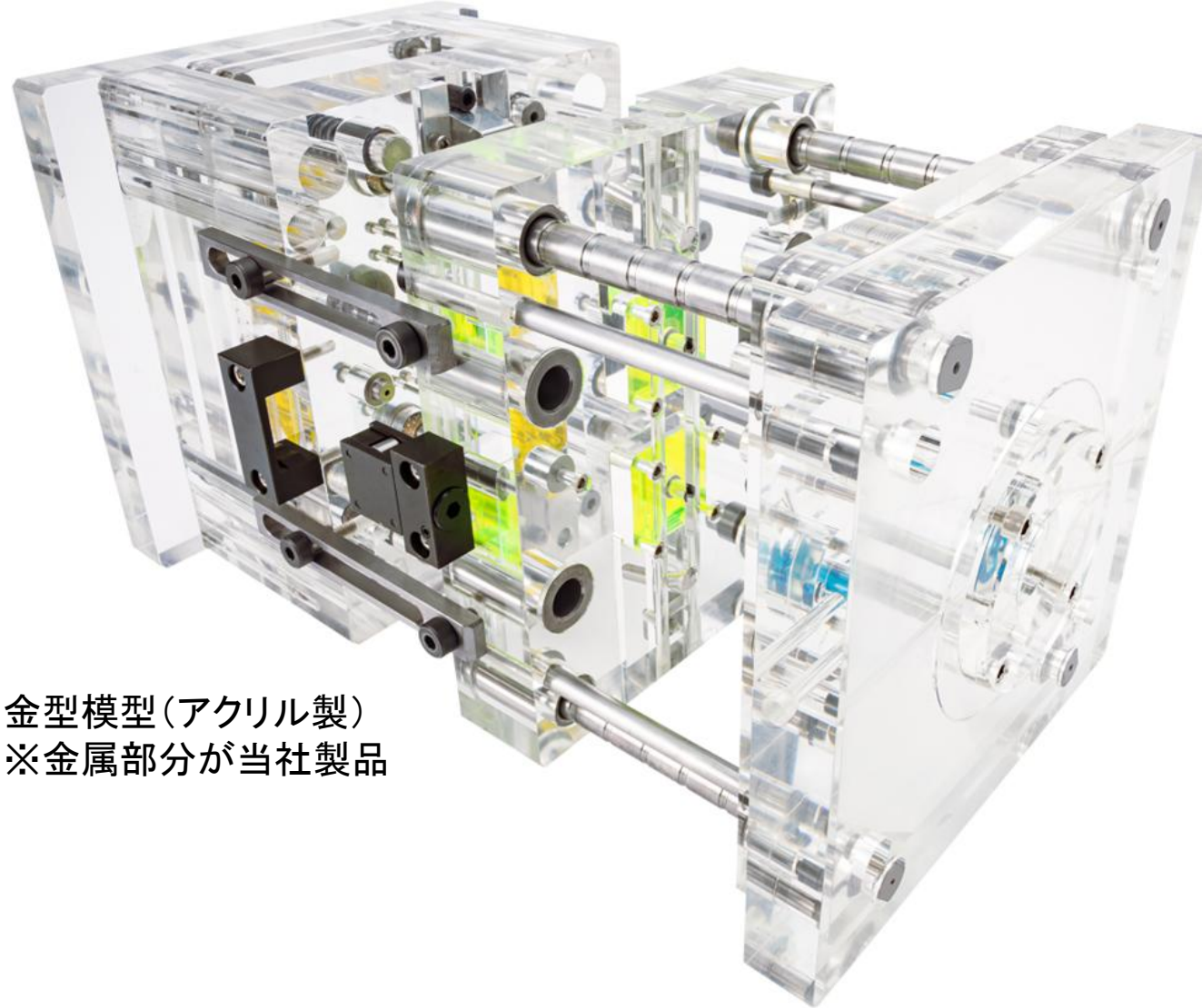
# 5. 業績改善・企業価値向上への取組み

---

当社は、中期経営計画で掲げた数値目標の達成に向け、業績改善および資本効率向上への取組みを着実に推進する強い意思を有しております。中期経営計画の実現に向けた取組みについては、2026年5月13日付で開示した「中期経営計画「バリュークリエーション28」策定に関するお知らせ」をご参照ください。

当社としては、短期的な環境変化に左右されることなく、中長期的な視点で企業価値の持続的成長を実現し、その成果を株主・投資家の皆様へ適切に還元していくことが、経営としての最重要課題であると認識しております。

今回の新プランへの見直しは、こうした当社の中長期的な企業価値向上の取組みを安定的に進めるための制度的基盤の一つとして位置付けております。



金型模型(アクリル製)  
※金属部分が当社製品

【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 広報IR課 電話:03-5753-3130 e-mail:[info-corp@punch.co.jp](mailto:info-corp@punch.co.jp)

**【将来見通し等に関する注意事項】**

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。